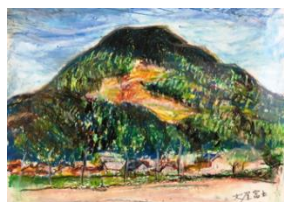


我ら大屋モンド 日本一光り輝く学校



大屋富士

伸びよ 豊かに たくましく

令和4年2月7日
養父市立大屋中学校
学校だより第14号
TEL 079-669-0111

春はもうすぐ！！



2月1日は、雪が凍って、雪の上を歩くことができました。

理科の授業で先生が「氷が溶けるとどうなりますか」と尋ねると、生徒が「春になります」と答えたという有名なエピソードがありますが、雪が少し溶け始めたと思いきや、寒波の襲来で冬に逆戻りしてしまいました。この週末は雪かきで忙しかったのではありませんか。世間では、「オミクロン株」が猛威を振り続けており、「まん延防止等重点措置」が兵庫県にも出されることになりました。とても心配な状況ではございますが、あらゆる命が芽吹く春の訪れは間近であることで、私は勇気づけられております。みなさんはどうでしょうか？

また、2月～3月は3年生にとって、人生で初めての受検（受験）、推薦入試に挑む人がいます。「15の春」が希望校への入学へとつながることを祈念しています。

スキー教室を実施しました



1月28日（金）に大屋スキー場で、スキー教室を行いました。新型コロナウイルス感染予防として、大型バスを2台チャーターし、手指消毒やマスクの着用等の対策を行いました。生徒は食事の時や、バスの車内でも不要なおしゃべりをせずに過ごしてくれました。ウィンタースポーツの代表で、但馬だからこそ体験できるスキーをこのように行えたことを大変嬉しく思っています。生徒たちは、スキーを時間いっぱい楽しみました。

大屋スキー場勤務 池田俊介さんに講演いただきました



スキー教室の1週間前、1月21日（金）に大屋スキー場専務 池田俊介さんにご来校いただき、1年生にお話をさせていただきました。地球の衛星写真を提示していただき日本の明るいところは「光害」があること。大屋は「光害」の影響を受けにくいことを話していただきました。また、新潟県ご出身の池田さんが、大屋スキー場にお勤めされることになった理由も聞かせていただきました。

その中で、大屋のいいところをたくさん伝えていただきました。生徒は、近くに当たり前にある大屋のいいところを改めて伝えてもらったことで、ふるさとを大切に思う気持ちを強く持ったのではないかと思います。また、1週間後の大屋スキー場でのスキーも楽しみになった様子でした。

多田雄真さんが考えた給食メニューが出ました



1月13日（木）の給食は、3年生の多田雄真さんが、養父市学校給食コンテストに応募し「メニュー賞」を獲得したメニューでした。その内容は、「ごはん、牛乳、南瓜サンドフライ、三色ナムル、豆乳とにらのチゲ風スープ」でした。特に「豆乳とにらのチゲ風スープ」ピリ辛が豆乳とあいまって、とってもおいしかったです。

百人一首大会がありました！！



1, 2年の学年ごとに予選を行い、上位3名が決勝で戦いました。

1位 中尾泰樹さん（2年）

2位 上垣凜姫さん（2年）

正垣絢子さん（2年）

濱 明莉さん（1年）

2位の3名は取り札が同数でした。